



①_ 力強いシュートで観客を魅了した大会MVP牧野イサム選手 /
 ②_ 市内小・中学生も試合を観戦。敵味方に関わらず、大きな声で選手を応援 / ③_ ゴールを狙う中山佳穂選手 / ④_ 相手選手と健闘を誓う / ⑤_ 優勝が決まり、喜びを分かち合う日本男子チーム

日本男子が初優勝、女子も善戦

東アジアU-22ハンドボール選手権が開催

日本、韓国、中国、チャイニーズタイペイ、香港の各男女チームが東アジアの頂点を争う「第5回 東アジアU-22ハンドボール選手権」が6月26日から7月2日にかけて、総合体育館で開催されました。

最終日の2日、日本は男女とも強豪韓国と対戦。男子は連覇を狙う韓国に30-22で競り勝ち、

悲願の初優勝を果たしました。

女子はスピードのある攻撃と堅い守備で善戦しましたが20-24で惜敗。2勝2敗で3位に入賞しました。

日本では初めての開催となった同選手権。選手たちは「会場に訪れた多くの観客の声援が力となり結果に結びついた」と話していました。